

さやま生活支援コーディネーターニュース

発行 狭山市社会福祉協議会
発行日 2021年3月10日

今回はコロナ禍の地域福祉活動の様子をみなさんにお知らせします



みんなの農園プロジェクトが始まっています！

昨年10月より、柏原地区の畑をお借りして、住民の皆さんと共に「みんなの農園」を開始しました。野菜作りは初めての方や、家庭菜園の達人も、年代をこえた方が集まり農作業を楽しんでいます。

この農園は、個人に貸し出す畑ではなく、皆さんで話し合いをしながら、耕したり収穫をしています。畑に集まり、交流することによって、参加者の居場所と役割が生まれることが目的です。親子での畑作業、障がいのある子どもたちの収穫体験、高校生の農業ボランティアなどの動きも始まりました。市民の体験の場になるように、ゆくゆくは、引きこもりがちの方や、不登校の生徒さんが参加できるような、本当の意味での「みんなの農園」を目指しています。

見学や体験は大歓迎です。ぜひ生活支援コーディネーターまでお問合せください。



高校生もボランティア。畑で母校の大先輩と遭遇！



大根がとれたよ！親子で収穫体験も。



畝づくりに四苦八苦。当初の農園



今はこんなに野菜が育ちました！



狭山市社協YouTubeチャンネル



外出自粛で、家にこもりがちになることで、心身の活力の低下が心配されています。コロナで地域活動を休止せざるを得ない状況の中でも、何かできることはないかと、狭山市社協のYouTubeチャンネルで、介護予防のための動画の配信を始めました。地域の方々にご出演いただき、第1弾は、まちじゅう健幸サロンのレインボークラブの皆さんによる介護予防体操シリーズです。これからギターや折り紙、ハーモニカなど様々な動画をアップする予定です。是非ご覧ください！いいねとチャンネル登録もお願いします。



YouTube
チャンネル
二次元コード
↓



散歩deポストイング #離れていてもつながろう！

コロナで会えなくても、集まれなくても、つながっていることを実感できる地域活動になるように、日常生活の中でできる「散歩deポストイング」活動を行いました。散歩の折に、社協の連絡先とお元気ですかのメッセージが入ったカードをポストに入れてもらいます。先日は高齢者がデイサービスの散歩時間にポストイングの協力をしてくださり、いつもは支えてもらう側も支える側になれる、そんな取り組みになっています。



～ワクチンの 接種に向けて～

令和2年度狭山市社会福祉協議会
医療アドバイザー
医療法人 安齋医院
院長 安齋 博雅 先生



昨年11月からの感染拡大から年明け早々の緊急事態宣言発出。全国的な緊張感は今も継続しています。狭山市の感染確認者数も12月から増加し、1月は高齢者施設での発生も数多く見られました。2月に入り国や県の感染確認者数が減少していますが、「重症者数」「死亡者数」がなかなか減らず、予断が許されない状況は続いています。

さて、SARS-CoV-2ワクチンは年末から国が主導して準備をしています。2月15日時点では、医療従事者の先行接種のあと、4月以降に65歳以上の対象者から開始される予定です。ワクチンについて皆様が気になるのは「効果」と「副反応」だと思います。このワクチンは「感染予防効果」は認められませんが、「発病予防」「重症化予防」について90%以上の効果が期待できると言われています。つまり「感染はするが発病・重症化を防ぐ」という特徴（インフルエンザワクチンの効果に似ています）を持ち、国民の7割程度が接種し、重症者や死亡数（特に高齢者）が減少すれば、「風土病」「風邪の一種」となる可能性がある事を期待しています（残念ながら消滅はしないでしょう）。副反応については、注射部位の痛み・腫れなどが70%程度（注射するので当然ですね）、倦怠感・頭痛などの全身性副反応が50～60%です。アナフィラキシー（アレルギーの重症化）はインフルエンザワクチンの10倍とも報告されており、既往に「薬アレルギー」「食物アレルギー」などがある方は、SARS-CoV-2ワクチンの接種は慎重に考え、必ず医師に相談してください。接種場所や実施方法については自治体や医療現場も対応に追われています。今後の市や医療機関からの情報を随時確認してください。

最後に大切な事をお伝えします。私もワクチンに期待していますが、不確定な物です。一方で1年間継続した「マスク・手洗い」「体調管理」「三密回避」などは、その効果を皆さんが実証してきました。不確定な物（ワクチン）に過度の期待は禁物です。これまで通り感染対策意識を高く持って生活しましょう。特に接種の予定期間（4～8月）を流行期にさせない事がワクチンの効果に影響する事もありますので、皆様ご協力をお願いします。

感染リスクが高まる「5つの場面」

- ①飲酒を伴う懇親会等 ②大人数や長時間におよぶ飲食 ③マスクなしでの会話 ④狭い空間での共同生活 ⑤居場所の切り替わり



お問合せは 狭山市社会福祉協議会 生活支援コーディネーターまで

 社会福祉法人
狭山市社会福祉協議会

Facebookでは狭山市で行われている活動を紹介しています！

Facebook

<http://www.facebook.com/sayama.shakyo/>



〒350-1305 狭山市入間川2-4-13

狭山市社会福祉会館内

TEL.04(2954)0294 FAX.04(2954)4343

E-mail daihyou@sayama-shakyou.or.jp

HP <http://www.sayama-shakyou.or.jp>



疫病退散

アマビエころちゃん